

令和2年度、第2回在宅医療と介護に関する研修会 報告書

1 日 時 令和2年10月23日（金）9：00～令和2年11月6日（金）17：00
（上記期間で視聴可能）

2 開催方法 Web 研修（YouTube による限定配信）

3 内 容

テーマ 「ソーシャルフレイルによる認知機能への影響」

講話

「高齢者の地域活動の現状について」

講師 大分市長寿福祉課 地域支援担当班 槇本志帆 氏

「新型コロナウイルス流行期における認知症支援」

講師 医療法人明和会 佐藤病院 精神科医 萩原聡 先生

「コロナ禍における地域包括支援センターの関わりから考えるソーシャルフレイル」

講師 上野ヶ丘地域包括支援センター センター長 村田千尋 氏

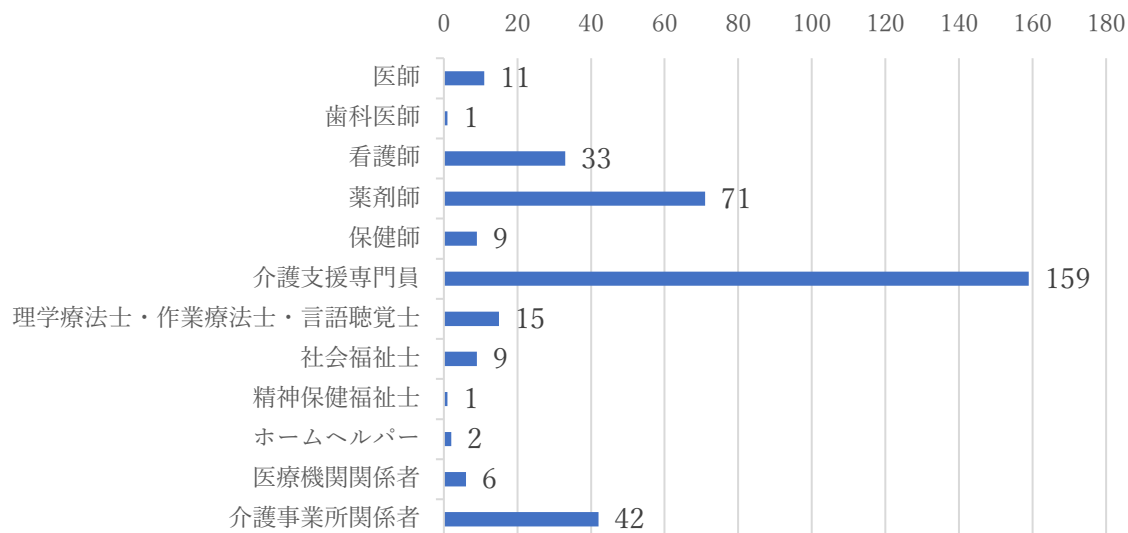
ディスカッション

司会進行	木下 昭生 先生	（明野中央病院 院長）	医師
参加者	萩原 聡 先生	（佐藤病院 精神科医）	医師
	村田 千尋 氏	（上野ヶ丘地域包括支援センター センター長）	社会福祉士
	槇本 志帆 氏	（大分市長寿福祉課）	行政
	鳶野 なるみさん	（さくらハウス介護サービスセンター）	介護支援専門員
	高橋 ひとみさん	（ケアサポートすずな）	介護支援専門員
	小野 朝子 さん	（居宅介護支援事業所あさかぜ）	介護支援専門員
	木崎 愛 さん	（介護支援相談室かざぐるま）	介護支援専門員

4 参加者数・内訳

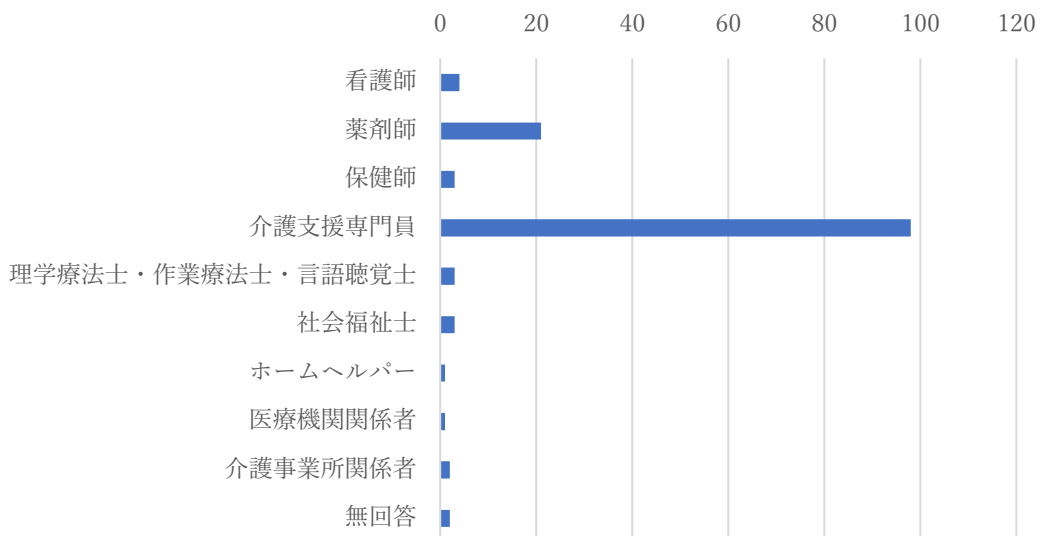
- ・申込み者数 359 名
- ・施設数 180 施設
- ・視聴回数 講話 665 回、ディスカッション 277 回
- ・アンケート回答者数 138 名

参加申込み 359 名（内訳）

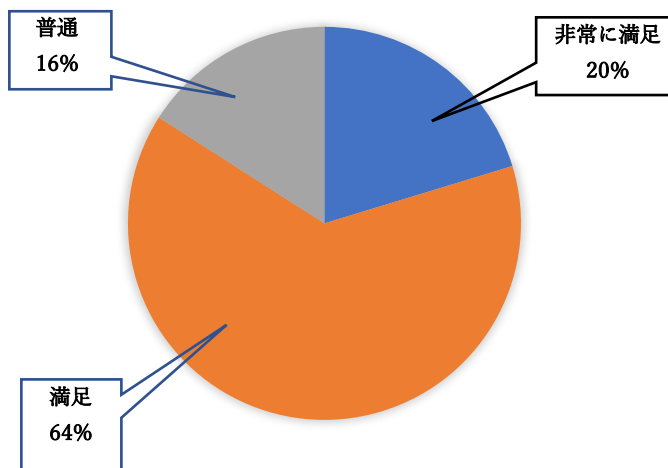


5 アンケート集計結果

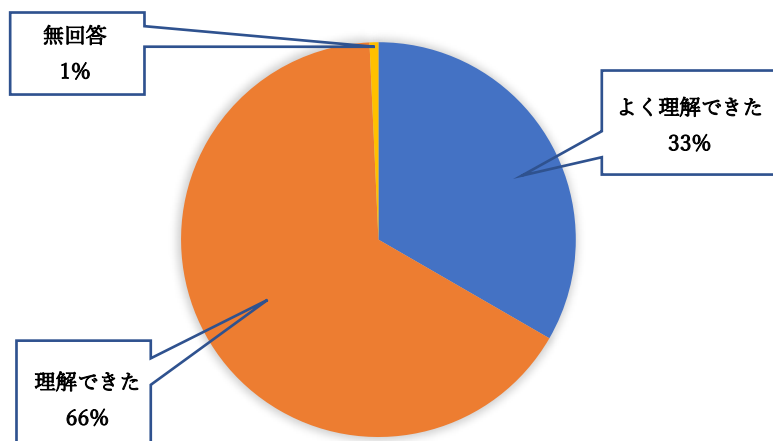
回答者 138名 (内訳)



問1. 本日の研修会はいかがでしたか



問2. 本日の講話内容はいかがでしたか



- ・新型コロナウイルス流行期において特に認知症高齢者にとって日常生活の活動様式に変化がもたらす。その中においてもできる事を続ける大切さが理解できました。(介護支援専門員)
- ・「フレイルを防止するためには認知症予防の基礎を知る必要があります」という事がとてもわかりやすく理解できました。(介護支援専門員)
- ・フレイルと認知症の関連性について分かりやすく説明していただきケアマネジャーとして利用者及び家族等へ本日の研修内容で学んだことを助言や指導等を行っていきたい。(介護支援専門員)
- ・資料が分かりやすかった(介護支援専門員)
- ・内容が良く理解できた。資料もよかった。(介護支援専門員)
- ・収束の見えないコロナ禍にあって、いかに利用者各自に応じた方法でフレイルの入り口を予防するか、その為にサロンやパワーアップ教室等が準備されているので、活用しコロナ禍にあってでも取り組み次第で予防できる。介護支援専門員としてさらに学び知識を得ていく必要を感じました。利用者の意欲を低下させないようにケアマネとしてできるかかわり方を模索していきたいと思いました。(介護支援専門員)
- ・今回の研修で、コロナとどう向き合うか、利用者に正しい知識を伝えることの必要性、コロナ禍の影響はこれから出てくることを踏まえ、個々の状態を注視し、ご本人が出す SOS に気づけるようにしていこうと思います。研修ありがとうございました。(介護支援専門員)
- ・コロナウイルスは無くならない。ということを中心に、大分の現状をしっかりと把握して支援していく必要がある。コロナを怖がりすぎないようにという言葉をしっかり頭にとどめて支援していきたいと思った。(介護支援専門員)
- ・ディスカッションの中でショートステイ調整が大変であった話がありました。もう少し詳しく聞きたかったです。(介護支援専門員)
- ・大分市の現状を踏まえてのお話なので納得がいく。(介護支援専門員)
- ・とても参考になる内容でした。特に村田様の講話の内容はとても良かったです。残薬についてはかなり以前から患者様・ご家族に声かけをして持参していただき、服用が難しい場合は、用法の変更や薬剤の中止・変更の提案を、処方された先生にしています。(薬剤師)
- ・ソーシャルフレイルについて改めて考えさせられました。(薬剤師)
- ・認知機能が回復することがある話が興味深かったです。(薬剤師)
- ・コロナ禍で、皆さんが工夫しながら活動していることがわかり参考になりました。高齢者個人の特性を活かし、今までできることをしていくことがフレイル予防につながるとわかりました。(薬剤師)
- ・コロナ禍における身体と心の不活発による生活の変化は全ての世代に大きな影響がある中で楽しみや生きがい等の提供を考え、心を動かして体を動かせるように支援の工夫を考える必要があると思いました。(看護師)
- ・上野ヶ丘包括さんの講話は、特に別の包括がどのような取り組みをされているか、どのようなご相談がよせられているかが分かって参考になりました。(社会福祉士)
- ・新型コロナウイルスに関する内容を含め、タイムリーで良かった。最先端の内容と思う。分析も含め助かった(施設管理者)
- ・コロナ禍で様々な情報が飛び交う中、必要な感染対策と地域の現状をできる限り伝える事、その人なりのソーシャルな関りのウェイトボリュームを知っておくことが大事だと思いました。(介護支援専門員)
- ・コロナ禍で大変だとは分かっていたが、数値がある事でより分かりやすかったです。(介護支援専門員)
- ・聞きやすく内容が入ってきました。(介護支援専門員)

・コロナ流行期を経て、その間様々な問題が起こっている傍ら、どの様に対処方法があるのか、悩み手探りの状態が続き、通常の支援が行えない事へのストレスを強く感じた。今回の研修の内容は今後、大いに参考にしたい。(介護支援専門員)

・フレイルがもたらす高齢者への影響、認知症進行、受診控えにより症状の悪化(残薬)、訪問薬剤師も検討したい。(介護支援専門員)

・地域の現状理解し、利用者に正しく伝える。自立に向けての支援はできる可能性のアセスメントをする事。(介護支援専門員)

・個々の環境づくりをしてプラン反映、ソーシャルフレイル予防できるように努めたい。(介護支援専門員)

・コロナ禍における地域の支援の様子がよく分かった。(介護支援専門員)

・コロナ禍にあって社会との関わりが難しい中で、個々によって影響の受け方は差があるが、さまざまな形で、ソーシャルフレイルをおこさないように工夫が必要だと思われるが、その方法は色々あるのだという気づきがあって勉強になりました。(薬剤師)

・具体例があったので現状がわかった。(薬剤師)

・認知機能の低下を確実に認めている利用者もいます。家族が慎重でコロナ不安強い人に多いよう思います。怖がりすぎると他のリスクを上げてしまうなど思いながら視聴しました。(介護支援専門員)

・コロナ禍の中で各事業所の苦勞と新しい発見を聞くことができ、大変参考になりました。(介護支援専門員)

・コロナ禍において、世界の情勢が変わり、ケアマネとしての仕事の方法も大きく変わってきた。ただその変わった状況を嘆いていても何も始まらない為、時代に応じた情勢に応じた柔軟な対応が求められている。古き良きもの、ケアマネとしてぶれてはいけない、理念はしっかり残しながら、その都度新しい方法を学び取り入れていけるようにしたい。(介護支援専門員)

・現在の感染症コロナの予防における対策として、施設入所をされている利用者様との面会や関係性の維持や、SSにおけるデメリット等、自分も実践できそうな内容等勉強になりました。(介護支援専門員)

・YouTubeでの視聴に慣れない面がまだあります。コロナを極端に恐れすぎることによる影響が大きい。ソーシャルフレイルがその展望であることが理解できた。(介護支援専門員)

・萩原先生の講話と地域包括支援センター長の講話の関連性が深くセットで理解しやすかったです。(介護支援専門員)

・ディスカッションの中で「施設の面会制限で認知症状が進んだ」、「面会できないことで施設を退去して在宅生活にふみ切った」、「微熱があることで、入院もショートステイ入所も受け入れてもらえず困った」、「県病退院後という理由で入所を受け入れてもらえなかった」等共感できることが多かった。レスパイトケア体制ができるとよいなと思った。(介護支援専門員)

・訪問介護や通所介護等、事業所によってコロナ対応の違いがある。(県外の家族が帰省した場合の対応等)。事業所同士での話し合いの場の提供や対応である程度統一してくれると有難い。(介護支援専門員)

・コロナは恐れなければならないが恐れてはいけない。メリハリをつけて施設の面会を緩和する(感染状況によって管理者が判断する)われわれも現在の感染状況と向かい合い、地域の現状を利用者さんに正しい知識を与え、サービスをオーダーメイドに考えていく。木下先生のまとめは3月~10月までの模索に指針をいただきました。(介護支援専門員)

・コロナ感染予防期にターミナルケアプランも重なり、家族支援の不足、担当者会議、モニタリングの不十分(窓外から)さにケアマネのジレンマは増し、これからも終息することがない?前提に多職種連携を密にして対処していかなばならない。(介護支援専門員)

・3月～10月、長く感じ「いい時期」利用者、家族、介護サイドの疲弊の中で、先生方、専門職の皆様の「ソーシャルフレイルによる認知機能への影響」のご講話は貴重な研修（YouTube視聴はくりかえし聞けるメリットがありました）となりありがとうございました。（介護支援専門員）

・声が聞き取りにくいところがあった。参考になりました（職種記載なし）

・施設の閉鎖が長いと家族との絆がうすれ、認知症が進行している気がします。（職種記載なし）

・YouTubeでの研修は聞きなおしたい箇所を再度聞くことができ、とても良かった。（介護支援専門員）

・コロナ禍による影響が認知症の進行にまで及ぶとは思っていなかったので、興味深かったです。（薬剤師）

・サロンの活動状況、運動教室活動状況について知ることができた。フレイルの多面性やサイクルについて理解し、認知症も含め、予防につながるプランを作成したいと思った。（介護支援専門員）

・大変忙しい中研修会を開催していただきありがとうございました。（介護支援専門員）

・お忙しい中、オンラインでの研修をひらいてくださり、ありがとうございました。サロン、健康教室、包括の自粛期間中の動きがわかりました。（介護支援専門員）

・コロナにより、地域サロン等の活動に制限が出た事、高齢者の外出頻度が減る事により、フレイルのリスクが高まることを知った。それを踏まえ、投薬時は、患者様のお話をいつも以上に傾聴し、コミュニケーションの場としての役割を果たす必要性を感じた。（薬剤師）

・コロナ禍において高齢者が外出自粛をすることによる影響に関して非常にわかりやすく興味深かった。今後の支援に活かしていこうと思っている。（介護支援専門員）

・ディスカッションを行うにあたり、社会参加支援加算の算定事業所等、ソーシャルフレイルに近い方の話も聞きたかった。（介護支援専門員）

・介護に関わる方達の、各々の立場での分析や今後の対策などにとっても関心が増しました。介護参入して間もない薬剤師にはとても刺激的でした。残薬処理はおまかせを！（薬剤師）

・萩原先生のお話はとてもわかりやすかったです。感染予防とフレイル予防を両立できるように支援していきたい。（介護支援専門員）

・新型コロナウイルスによる2次的、3次的な影響が今後益々懸念されると思った。（介護支援専門員）

・まだまだ外出できない日が続く中で、フレイル予防のために工夫できることはいろいろあるはずなので、ICT活用含め様々な提案していきたい。（職種記載なし）

・ソーシャルフレイルの説明等わかりやすくて良かったです。改めてコロナウイルスが厄介者であると感じました。ソーシャルフレイル状態であるかもしれない利用者もいることを認識してマネジメントをしていく必要がある。（介護支援専門員）

・今回の感染予防で、各サービス事業所でサービス提供に独自に制限を行っています。仕方のない事だとは思いますが、利用者、家族、ケアマネの意見や他のサービス事業所の考え等も聞いて決めてほしいところがあります。包括が地域のサービス事業所やケアマネのコロナに関しての意見交換会を提案していただけたらと思いました。（介護支援専門員）

・今回研修で学んだことを活かして、身体機能の低下や認知症進行の予防を図れるように取り組んでいきたい。（介護支援専門員）

・コロナ感染の不安が大きく、デイサービス利用を控えていた方に対し、「利用は大丈夫」と言い切れないところと、機能低下することの心配とで、悩むことが多々ありました。地域での動きが再開されると、身近なところから安心感を得られるようになり向上につながった事例を聴けて良かったです。（介護支援専門員）

・最初聞き取りづらかった。代替手段での支援、まちづくりアイデアが参考になった。（介護支援専門員）

- ・コロナ禍におけるソーシャルフレイルによる認知機能の低下に注意し、細やかなケアマネジメントを意識して行っていこうと思います。(介護支援専門員)
- ・言葉聞き取りやすくよかった。(介護支援専門員)
- ・YouTube 動画は、会場にいるより聞き取りやすいように思いました。講師の先生方が丁寧で明確だったのも要因だと思います。(介護支援専門員)
- ・今回、コロナ対策で面会制限となり入所者の認知機能が3か月目(6~7月?)あたりからガクンと低下しました。身に染みて感じていたので、とても良く理解できました。(理学療法士)
- ・自身の体調とPCの不具合により、全視聴ができなかったので資料を読んで参加いたしました。(看護師)
- ・新型コロナ感染を怖がり、通所サービスをお休みされた方に筋力低下がみられていました。感染対策をしっかり行っている事を理解していただき、利用していただきたいと感じました。(介護福祉士)
- ・コロナウイルス感染のリスク、活動量の低下によるフレイルに陥るリスク、この両方をどう正しく評価し支援していくべきなのか、すばらしい学びとなりました。(介護支援専門員)
- ・大変わかりやすく良かったです。(介護支援専門員)
- ・コロナ禍でのフレイルから要介護状態という所で、自分の担当している利用者にもあてはまる方がおり、改めてケアマネジメントの重要性と気づき、ケアマネの役割を考えさせられました。コロナ禍での病院から施設への受入れ態勢の難しさが始めて解りました。(介護支援専門員)
- ・上野ヶ丘包括の村田様の事例がとても解りやすかったです。コロナでフレイルになったことの改善を早く発見でき、対策をとることで元の生活を取り戻そうとする取り組みはとても勉強になりました。(介護支援専門員)
- ・サービスの参加も人によって様々、その影響も様々であり、その方に必要なものをアセスメントして対応していく事が必要だと思いました。(介護支援専門員)
- ・上野ヶ丘地域包括支援センター、センター長のお話が大変わかりやすく、勉強になりました。(介護支援専門員)
- ・行政説明はもう少し短くても良かったのでは…という印象。萩原先生、村田センター長の話はすごく参考になった。(保健師)
- ・フレイル予防と認知症の予防の関係について理解できました。(介護支援専門員)
- ・長生きする町(上野ヶ丘の方より)とても興味をもちました。フレイルに対し、萩原先生講話がとてもわかりやすく参考になりました。(介護支援専門員)
- ・萩原聡先生のフレイルとは…お話を聞かせて頂く事でよく理解できました。村田さんの事例を通して大変わかりやすかったです。(介護支援専門員)
- ・医学的な面からの説明があり、実際の結果から考察もふまえた報告があり、とてもわかりやすかったです。(介護支援専門員)
- ・これからのコロナに対する取り組みや、考え方にとっても参考になるものでした。ありがとうございました。(介護支援専門員)
- ・萩原 Dr によるソーシャルフレイルとは…とてもわかりやすく、今後の支援に活かしていきたいと思えます。(介護支援専門員)
- ・これからのコロナ対策において、とても参考になりました。(介護支援専門員)
- ・パワーアップ教室やサロンの現状がわかった。フレイル：コロナで社会との関わりが減少することで身体機能の低下から要支援・要介護状態になりうる。活動量の低下が認知症の発症に大きく関係していることから、この現況について工夫していかなければならないこと。(介護支援専門員)

- ・ソーシャルフレイルは個人個人で違う事を改めて感じ、アセスメントの重要性を再確認した。また、施設⇒自宅に戻る、選択もありだと思った。コロナ禍の中で良い事もあると感じた。
- ・ソーシャルフレイルの内容が参考になりました。(社会福祉士)
- ・パワーアップ教室卒業後の社会参加の場、役割等とても参考になった。(介護支援専門員)
- ・利用者に恐れる必要があるのか、周囲(地域)の状況を伝える事。レスパイト⇒ショートステイ等の利用…新規の方の利用を断る事業所がありました。活動量の低下⇒認知症発症に大きくかかわる。(介護支援専門員)
- ・コロナ禍における生活やソーシャルフレイルにある方への対応の具体例がとても参考になった。(介護支援専門員)
- ・新型コロナウイルス感染症に関する状況を様々な視点からお話を聞くことができ参考になりました。同職種である介護支援専門員の方の現状を聞くことができ、共感することも多くありました。(介護支援専門員)
- ・新型コロナウイルス感染症流行から半年あまり認知症の進行や施設利用者様のストレス、自宅の利用者様の筋力低下など目にみえる変化がわかってきています。生活様式を変える、それは今までと同じことでサービスを調整するという事ですし、自分達が今の状況で可能性をみつけコロナに振り回されず、きちんと状況判断をしていくことが大切だと思っています。(介護支援専門員)
- ・教室の休止など、いつもと違う事象が起きた時の内容が盛り込まれたことで、今後のアナウンスや説明に予防線をはることができよかったです。(介護支援専門員)
- ・新型コロナウイルス流行期における支援の、事業所や病院との関りをわかりやすく聞くことができている。いろいろな意見を聞くことができとても勉強になりました。(介護支援専門員)
- ・コロナウイルスの流行により感染リスクを意識しすぎてしまい閉じこもり生活となり、そのことで活動量が減少し、フレイルにつながりやすい。ロコモ、サルコペニア、フレイルの内容や判断が詳しくわかりやすかったです。(介護支援専門員)
- ・コロナ禍での利用者さんへの影響が多岐である事がわかり、研修での対策を参考にしていきたいと思っています。(介護支援専門員)
- ・コロナ禍での生活状況の変化がロコモ、サルコペニア、フレイルといった状況を招いており、重症化を引き起こすことをより理解できた。(介護支援専門員)
- ・各事業所、専門職の方々がコロナ禍の中、様々な努力をしているのがよく理解できました。(介護支援専門員)
- ・自分にも91歳になる祖母がいるので講話内容にはとても共感できました。投薬を行っていても家にもったきり出ないという患者は一定数おり、とても身近な問題に感じました。(薬剤師)
- ・大分はコロナ感染者が少ないので、規制をもう少し緩めてもいいのでは?という意見には賛成です。ただ、高齢者の方が暮らす施設等での面会はクラスター発生の危険もあるため、難しいなと思いました。(薬剤師)
- ・家に閉じこもることで、運動機能の低下や認知症が進行する恐れがあるので、外で刺激を受けることは大切だと感じた。(薬剤師)
- ・コロナ禍での活動自粛の影響が認知機能、身体機能にもあらわれるということを想像できていなかったため勉強になりました。(薬剤師)
- ・実際の活動の場に繋がったケースが聞けて良かったです。(保健師)
- ・自粛生活の中で地域の方々がどのように生活をし、その結果どうなっているのか気になっていたためとても勉強になりました。(理学療法士)

- ・新型コロナウイルス感染症の対策を行った上で活動の場を維持していくことが大切だと感じました。(介護支援専門員)
- ・コロナにおいて、1人1人の状況に対してのケアの難しさを知ることができました。(薬剤師)
- ・ケアマネジャーとして、コロナ禍での利用者への影響を感じていながらも、実践されている方のご意見や、はっきりとした数値を確認できたことは、大変参考になったと同時に、実践する場合の支援者としての取り組み方が具体的にできると考えます。(介護支援専門員)
- ・新型コロナウイルス感染予防拡散防止の重要性と業務遂行の挟間で悩んでいました。今回の講話をききりフレッシュできました。ありがとうございました。(介護支援専門員)
- ・大分市の現状がわかった。自分の住む地域はどうだろうか?と意識するようになった。(介護支援専門員)
- ・社会的に問題になっていることで参考になった。(介護支援専門員)
- ・今後の実務に活かしたい。(介護支援専門員)
- ・フレイル予防は認知症予防につながり早期のアプローチの重要性がわかりました。(介護支援専門員)
- ・自分が担当している利用者も、コロナによる利用控えや県外からの来訪者との接触によるサービス利用の一時的な休止になる方がおり、身体面精神面での低下がとても心配でした。今後もこのような状況が継続すると思われるので、普段から代替案を考えておかないといけないと感じました。(介護支援専門員)
- ・コロナ禍で高齢者の方のADL低下から生活不活発になる事で、介護量の増加や負担が重くなると感じた。地域での関りが大切だがコロナ禍での関わり方も今までは違うので、密を防いでの関わりが大切だと感じた。(介護支援専門員)
- ・新型コロナウイルス感染予防しながら、サービスを提供する事でリスクと利用者様のフレイルについて悩んできたので、共感できることが多かった。(介護支援専門員)
- ・萩原先生のフレイルについての説明がとても分かりやすく、勉強になりました。また、村田センター長の事例を含めたソーシャルフレイルについても個別に分析し対応する事の重要性を教えていただきました。今後の支援にあたり気をつけていきたいと思えます。(介護支援専門員)

問 3. 今回の研修内容に関して、質問等があればお聞かせください。

別途、回答させていただきます。

問 4. 今後の研修内容についてご意見ご要望等があれば、お聞かせください。

- ・疾患のある方の医療面からの日常生活についての留意点や今後の見通しについて (介護支援専門員)
- ・コロナ禍にあって定期的にこのような研修会を開催して他の多くの専門職への啓発活動をしていただきたいと思えます。(介護支援専門員)
- ・MSW や医療、デイケア職員との連携について。職員の方とディスカッションできる場をつくっていただきたいです。(介護支援専門員)
- ・今回はソーシャルフレイルによる影響についての講話やディスカッションの中で村田さんの事例や介護支援専門員の方のショートステイ受入れ困難だった話がありました。コロナ禍で困難事例をどのように対処したか具体的な話など聞ける機会や研修があると良いと思えました。(介護支援専門員)
- ・今後もこの形態は良いと思った。再確認が出来る。(施設管理者)

・初めての Zoom 研修を受けましたが、事業所内で業務の合間に研修を受けることができ、会場への移動時間もなく効率的であると思いました。(介護支援専門員)

・地域のコミュニティーで各専門職種と連携をテーマに具体的に検討していきたいと感じました。(薬剤師)

・フレイル予防の対応の実技。音楽に合わせての体操などを知りたいです。(保健師)

・入院時の医師との連携について。医師と上手に連携していく方法。(介護支援専門員)

・フレイル予防の第2シリーズも期待しています。(介護支援専門員)

・都市部の方でなく、交通機関が少ない利便性のよくない地域、サービス事業所やサロン等の開催場所が少ない地域の包括支援センターの状況を知りたい。(介護支援専門員)

・施設の個別判断で面会解除の時期を決めるのは賛成だが、次期を決めかねている所が多いので大分市の指針も示してほしい。(職種記載なし)

・認知症予防についてももう少し詳しく聞きたい。(介護支援専門員)

・コロナ患者、濃厚接触者の医療機関・介護施設の受入れ。コロナ患者、濃厚接触者が家族であった場合の要介護者の対応。(介護支援専門員)

・何もかも目新しい内容なので、何でも吸収していきたい思いですが、大分県や大分市の現状が分かる内容が特に聞きたいです。(薬剤師)

・コロナ禍の中、各職種の方がどのような事が困難だったか、どのように対応したか、例えばケアマネであれば、会議や訪問など苦労した点、工夫した点などを教えてほしい。(看護師)

・web で研修させて頂きましたが、音声聞き取りにくく、内容が入りにくかったです。(介護支援専門員)

・声が聞き取りにくくもう少し何とかならないか。書面を読んでなんとか内容が理解できる。(介護支援専門員)

・web で研修に参加出来て良かった。また、機会があればぜひ参加したい。聞き取りにくい点もありました。(介護支援専門員)

・良い研修企画ありがとうございました。(介護支援専門員)

・ポリファーマシー(多剤服用)の減薬に取り組みたいのですが、医師との関係性を良好に保つコミュニケーション方法など教えていただくと助かります。(薬剤師)

・独居の高齢者に関する具体的支援 etc、 教えていただけたら嬉しいです。(理学療法士)

・動画を何度も見直し内容を反復できるのがありがたいです。Web 研修が増していくとよいと思います。(介護支援専門員)

・YouTube を視聴できる期間がもう少し長いと良いと思います。1本の動画を30分程度にすることが可能であればそのほうが、業務中でも視聴しやすい。(保健師)

・講話の時間が長くなると就業時間内で視聴することが難しいです。(介護支援専門員)

・ありがとうございました。お忙しい中貴重な会を開催いただきました事大変感謝致します。(介護支援専門員)

・ズーム会議においてマスクの着用は必要なのでしょうか。廻りに人がいなければ外してもらった方が、どなたがしゃべっているのかわかりづらい。(介護支援専門員)

・コロナ禍で Zoom や YouTube での研修となっていて助かります。今年は、ほとんどの研修が中止や延期となり最近ようやく法人が研修の体制を整えてくれたため、ネットを活用した研修に参加できますが、急に増えてきたため、連日、研修が続いているため、YouTube での参加はこちらの都合で参加できるの

でありがたいです。(介護支援専門員)

・認知症対応における対応失敗特集(このような対応をしたら、〇〇ヶ月後に〇〇となってしまったなど)をきいてみたい。自分に当てはまるものが挙がるかもしれないので。(介護支援専門員)

・感染リスクを意識しすぎず、ちょっと出かけられる場所を見つけていけたらと思います。高齢者にも使いやすい、スマートフォンやパソコンを開発していく。(介護支援専門員)

・また、コロナ関係の研修を受講したいです。(介護支援専門員)

・私は福祉職なので高齢者の疾患について等の知識が得られると嬉しいです。(介護支援専門員)

・YouTubeでの研修が今後多くなるととても助かります。(介護支援専門員)

・動かないこと、社会とのつながりをもたないことが高齢者にとって心身ともに悪影響を及ぼすことが今日のコロナで改めてうきぼりになった。このことを医療関係者、介護事業者だけでなく、一般のひとにも啓発していく必要があるのではないかと感じました。(薬剤師)

・地域で行われている高齢者のための健康活動をより多くおしえていただけると嬉しいです。(薬剤師)

・今回の研修につきましては、ご準備等お骨折りいただきありがとうございました。認知機能への影響がいかに大きいのか、面会できない、会えないということの影響はフレイルにつながっている事、等々理解できました。今後も社会の状況と結びつけた研修は勉強になります。(介護支援専門員)

・認知症の治療と対応を(精神疾患含む)専門医の先生や薬剤師の先生の講話を視聴できればと思います。(介護支援専門員)

・視聴するのも大変で、コロナの影響で密をさけなければならないが、今後研修が大変だと思った。(介護支援専門員)

・感染予防に繋がることを学びたい。(介護支援専門員)

・コロナの終息が見えない中でこれからもwithコロナの生活は続いていくと思うので、他事業や施設での取り組みなど情報を知りたいと思いました。(介護支援専門員)

・密にならない様、ウェブ研修が良いと思います。介護保険法改正について研修していただきたいです。(介護支援専門員)